

令和7年度 第2回 学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立茨木工科高等学校
校長名	井上 直人

開催日時	令和7年10月29日(水) 15:30 ~ 17:00
開催場所	大阪府立茨木工科高等学校 会議室
出席者(委員)	本津 茂樹(近畿大学名誉教授) 野村 明仁(茨木市立西中学校校長) 諏訪 年信(茨陵会理事) 塚田 博(春日5丁目自治会長)
出席者(学校)	井上 直人 梶田 英志 植木 邦博 三好 賢治 木村 馨 浦部 裕之 元山 俊輔 川地 良明 古和 武 辻 祐一郎 植本 卓也 前田 浩伸 柴田 優介 藤井 信洋 岸本 伸一
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度大阪府立茨木工科高等学校(全日制の課程) 第2回学校運営協議会資料
備考	

議題等(次第順)

- 1 令和7年度 本校教育活動について (進捗状況と協議)
 - (1) 令和7年度 学校経営計画進捗状況 (井上 直人 校長)
 - (2) 令和7年度 ものづくりワークショップ 進捗状況 (木村 馨 首席)
 - (3) 令和8年度 教科書選定について (梶田 英志 教頭)
 - (4) 令和7年度 生活指導について (元山 俊輔 生活指導部長)
 - (5) 令和7年度 進路指導部 報告 (川地 良明 進路指導部長)
 - (6) 令和7年度 特別活動指導部 進捗状況 (古和 武 特別活動指導部長)
 - (7) 令和7年度 保健安全指導部 報告 (辻 祐一郎 保健安全指導部長)
 - (8) 令和7年度 環境化学システム系の取り組み 進捗状況 (柴田 優介 環境化学システム系長)
 - (9) 令和7年度 工学系 取り組み報告 (藤井 信洋 工学系長)
 - (10) 令和7年度 専門系 出前授業等報告 (梶田 英志 教頭)
 - (11) 令和7年度 いじめ対策委員会報告 (岸本 伸一 いじめ対策委員長)
- 2 質疑及び意見交換 (その他)

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- ・教科書選定はどのように決定するのか。
 - 各教科内でそれぞれ話し合い決定している。(教員がひとりで決めているわけではない。)
 - 選定した内容について代表者会議等を経て、使用教科書が決定する。
- ・生徒遅刻数が減少したと思われる理由(取り組み)は。
 - 1・2年生が取り組んでいる5分前登校(朝読書)、普段からの定期的な呼びかけ(声掛け・ほめる等)が考えられる。
- ・来年度から自転車に関する罰則が厳しくなるが、生徒へどのように指導しているのか。
 - 講師を招いて自転車交通安全講習を開催し、生徒へ周知徹底している。
- ・工学系大学進科なのに卒業後の進路が大学ではなく、専門学校・就職の生徒がいるというのはどうなのか。
 - 生徒・家庭等それぞれの事情もあるので、それぞれの進路となっている。
- ・救急処置講習会について参加人数が少ないのでは。一度に全職員が参加できないのか。
 - AED・人形等の数が限られているので参加人数が絞られる。3年間で全ての教員が受講できるように参加者を割り当てている。
- ・救急処置講習会について受講カードのようなモノはあるのか。
 - 受講カードのようなモノは無い。
- ・工学系について(進学を踏まえたカリキュラムを見て)実習が少ない。工業高校は実習をしてレポートに取り組むことが大事ではないのか。実習が少ないのでは工業高校の意味がないのでは。
 - 機械・電気・環境化学システムの3つの系に関する実習は行っており、レポート指導もしている。
 - 課題研究も実習に近い(今まで学んだ実習を踏まえた)内容で生徒が取り組んでいる。
- ・機械系・電気系・環境化学システム系の出前授業は行っているが、工学系の出前授業は無いのか。
 - 中学校側から、中学生へモノ作りを体験させたいという内容の依頼であるので、工学系の特色、例えば大学連携等の授業は出前授業にそぐわない。
- ・いじめ対策委員会の取り組み等について教職員にどのように周知しているか。
 - 職員会議において全職員に周知している。

次回の会議日程

日時	令和8年1月28日(水)
会場	大阪府立茨木工科高等学校 会議室